

■日時 平成30年8月15日(水) ■天候 晴れ キラリ高等学校 通信制 対 宮崎県立延岡青朋高等学校 定時制通信制

■球場 江戸川区球場 第3試合 1回戦 ■試合時間 1時間20分 ■備考 5回コールド

■審判 球審:河村 墨審:山田 加藤 佐々木

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5								計	安	失
<b>延岡青朋</b>	東九州・宮崎	0	6	0	0	0								6	2	5
<b>キラリ・通</b>	山静・静岡	10	0	3	1	2x								16	10	1

延岡青朋

## ■バッテリー

投手  
小野 賢辰  
坂本 倖起

## ■ 投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
小野 賢辰	1	14	5	3	4	1
坂本 倖起	3 1/3	19	5	5	3	3

キラリ・通

## ■バッテリー

投手  
栗本 滉太

## ■ 投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
栗本滝太	5	24	2	7	8	5

戰評

1回戦江戸川球場の第3試合は、3年連続3回目出場の山静地区代表・静岡県キラリ高校・通信制と初出場の東九州地区代表・宮崎県立延岡青朋高校・定時制通信制連合チームの対戦となった。キラリは初回相手先発の立ち上がりを攻め2番松本の適時二塁打で先制すると4番油井の適時安打9番粟本の適時三塁打などこの回打者14人の猛攻で10点を奪う。序盤のうちに点差を縮めたい延岡青朋は2回、突如制球を乱した相手先発から6者連続で四死球を選び3点を返すと満塁から相手のミスにより2点を追加する。さらに3番北川が適時三塁打を放ち1点を奪い10-6と追い上げる。引き離したいキラリは3回2番松本3番山本4番油井の三人連続二塁打などで3点を上昇すると4回に1点を追加。さらに5回5番岸が適時内野安打を放つと、次打者の内野ゴロで相手の守備が乱れる間に一気に生還し試合を決めた。3回以降先発が立ち直りを見せ相手に追加点を許さなかつたキラリが5回コールド16-6で勝利した。一方敗れた延岡青朋は4失策に5個のバッテリーエラーと守りのミスが目立ち大量失点につながってしまったのが何とも悔やまる結果となった。